

調理済み給食の放射性物質測定検査結果(令和2年1月～2月) 公益財団法人 栃木県保健衛生事業団

No.	学校・調理場名	合計重量(kg)	調理済み給食まるごと検査		検査結果			放射性セシウムの内部被ばく実効線量合計[週間](mSv)【注1】	放射性セシウムの内部被ばく実効線量合計[年間](mSv)【注2】
			検査対象日	測定日	放射性ヨウ素 単位Bq/kg	放射性セシウム134 単位Bq/kg	放射性セシウム137 単位Bq/kg		
1	小山第一小学校給食共同調理場	2.04	1/20(月)～1/24(金) 5日分	1/30	不検出 (< 0.7)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.8)	0 ～ 0.000033	0 ～ 0.001305
2	小山城南小学校	2.04	1/27(月)～1/31(金) 5日分	2/5	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.7)	0 ～ 0.000031	0 ～ 0.001225
3	旭小学校	2.04	1/20(月)～1/24(金) 5日分	1/30	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000029	0 ～ 0.001146
4	小山城北小学校給食共同調理場	2.04	2/3(月)～2/7(金) 5日分	2/13	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.4)	0 ～ 0.000022	0 ～ 0.000875
5	東城南小学校	2.04	1/27(月)～1/31(金) 5日分	2/5	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.7)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000032	0 ～ 0.001257
6	小山城東小学校	2.04	2/3(月)～2/7(金) 5日分	2/12	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.7)	0 ～ 0.000029	0 ～ 0.001114
7	大谷東小学校	2.04	2/3(月)～2/7(金) 5日分	2/12	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.7)	0 ～ 0.000031	0 ～ 0.001225
8	大谷北小学校	2.03	2/3(月)～2/7(金) 5日分	2/13	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.5)	0 ～ 0.000024	0 ～ 0.000950
9	乙女小学校	2.05	2/17(月)～2/21(金) 5日分	2/27	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000030	0 ～ 0.001151
10	間々田東小学校給食共同調理場	2.06	1/27(月)～1/31(金) 5日分	2/5	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000027	0 ～ 0.001044
11	下生井小学校	2.04	2/17(月)～2/21(金) 5日分	2/27	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000029	0 ～ 0.001146
12	網戸小学校	2.05	2/17(月)～2/21(金) 5日分	2/27	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.7)	0 ～ 0.000029	0 ～ 0.001119
13	穂積小学校給食共同調理場	2.05	1/20(月)～1/24(金) 5日分	1/30	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.4)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000024	0 ～ 0.000927
14	萱橋小学校給食共同調理場	2.04	2/3(月)～2/7(金) 5日分	2/13	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.5)	0 ～ 0.000024	0 ～ 0.000955
15	小山中央学校給食共同調理場(小山二中)	2.05	1/20(月)～1/24(金) 5日分	1/30	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.7)	0 ～ 0.000029	0 ～ 0.001119
16	小山第三中学校	2.05	2/3(月)～2/7(金) 5日分	2/13	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.4)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000024	0 ～ 0.000927
17	大谷学校給食共同調理場	2.05	1/27(月)～1/31(金) 5日分	2/5	不検出 (< 0.5)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000030	0 ～ 0.001151
18	間々田学校給食共同調理場	2.04	2/17(月)～2/21(金) 5日分	2/27	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	不検出 (< 0.6)	0 ～ 0.000029	0 ～ 0.001146

※ 測定結果「不検出」は、放射性物質が存在しない、または定量下限値未満であることを示します。

※ 検査結果の<数値は、検査機器の測定下限値を示しています。

(参考)測定下限値とは、測定において検出できる最小値であり、放射能の特性として、検体ごとに測定下限値は変動します。

※ 平成24年4月より、食品から許容することのできる放射性セシウムの線量は、「年間1ミリシーベルト」を基本としています。

(参照)「食品中の放射性物質の新たな基準値(平成24年4月)厚生労働省」

※ コロナウイルス感染症の影響で一部の学校の検査を中止しています。

【注1】計算上の推計値です。検査結果から計算される放射性セシウム134・137による内部被ばくの実効線量は、「不検出」の場合、セシウム134と137がそれぞれ0から測定下限値まで等量含まれていると仮定したうえで、実効線量換算係数【※】を用いて計算しています。

【※】「緊急時における食品の放射能測定マニュアル(平成14年3月)厚生労働省」参照

《算出方法》

セシウム134がx(Bq/kg)、セシウム137がy(Bq/kg)、合計重量z(kg)の場合

※ 換算係数はセシウム134( $1.4 \times 10^{-5}=0.000014$ )、セシウム137( $1.0 \times 10^{-5}=0.00001$ )を使用

$[x(\text{Bq/kg}) \times 0.000014 \times z(\text{kg})] + [y(\text{Bq/kg}) \times 0.00001 \times z(\text{kg})] \div$ 放射性セシウムの内部被ばく実効線量(推計値)

【注2】内部被ばく実効線量(週間)から、1日分を割り出し、年間の平均給食実施回数(約195回)を乗じて、1年間の学校給食からの内部被ばく実効線量合計を推計しています。

《算出方法》

1週間に5日分の給食があった場合

内部被ばく実効線量(週間)÷5(日分)×195(年間の平均給食実施回数)÷1年間の学校給食からの内部被ばく実効線量合計(推計値)